

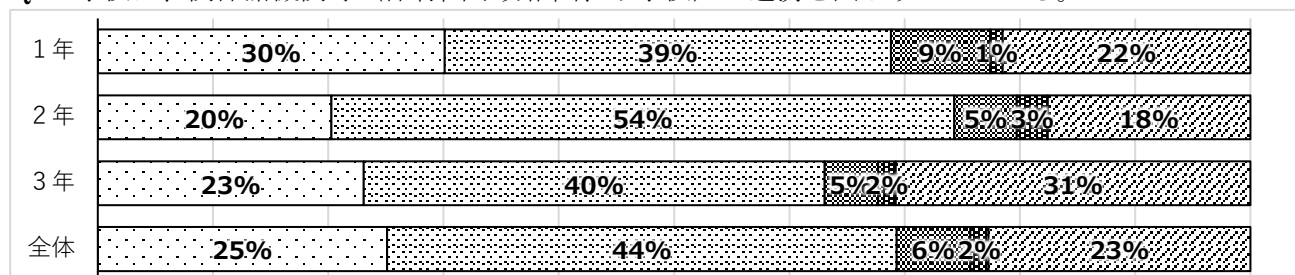
学校評価アンケートから

先日は本校の「学校評価アンケート」にご回答いただきありがとうございました。今年度のアンケートは昨年度学校運営連絡協議会でのご意見をもとに、わかりにくい質問に関しては学校の取組みを紹介して作成しました。アンケートの形式も Google フォームを主にした形に取り組み、回答数は251、回答率は約50%でした。集計結果及び「分析と今後の取組」をご紹介します。

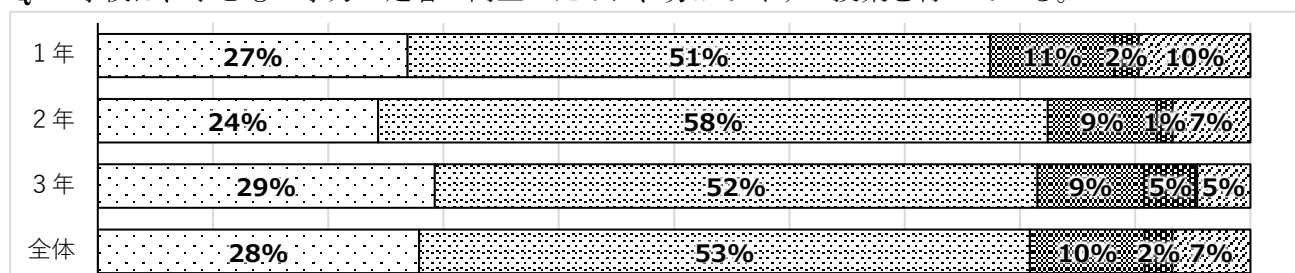
☐ そう思う
 ☐ どちらかといえば
そう思う
 ☐ どちらかといえば
そう思わない
 ☐ そう思わない
 ☐ わからない

【学年別保護者のアンケート】

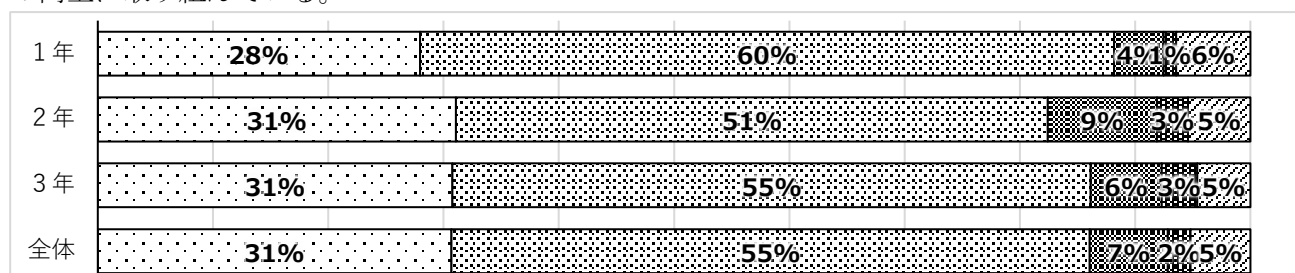
Q1 学校は、関係諸機関等（保育園や幼稚園、小学校）と連携を図ろうとしている。



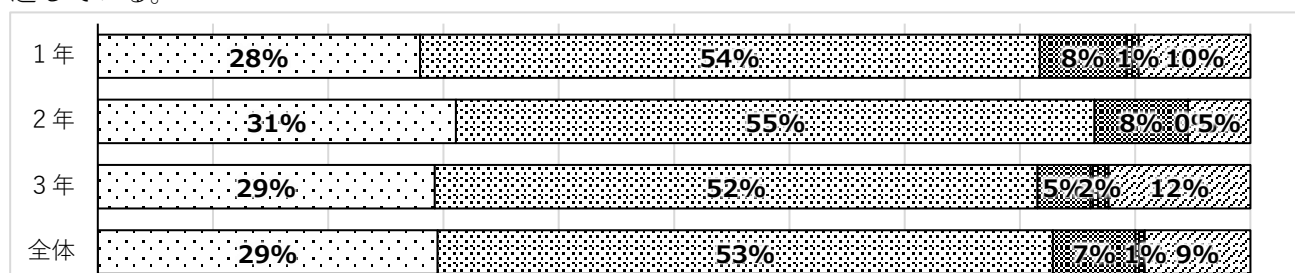
Q2 学校は、子どもの学力の定着・向上のために、分かりやすい授業を行っている。



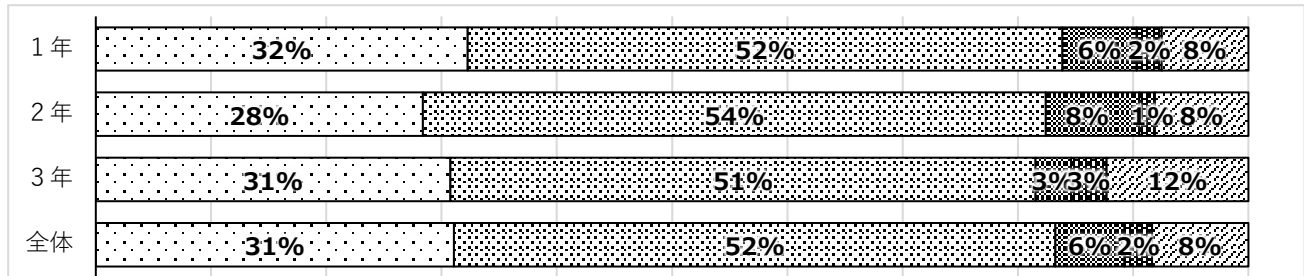
Q3 学校は ICT 機器やタブレット端末等の活用により、分かりやすい授業の実施や子どもの学びの意欲の向上に取り組んでいる。



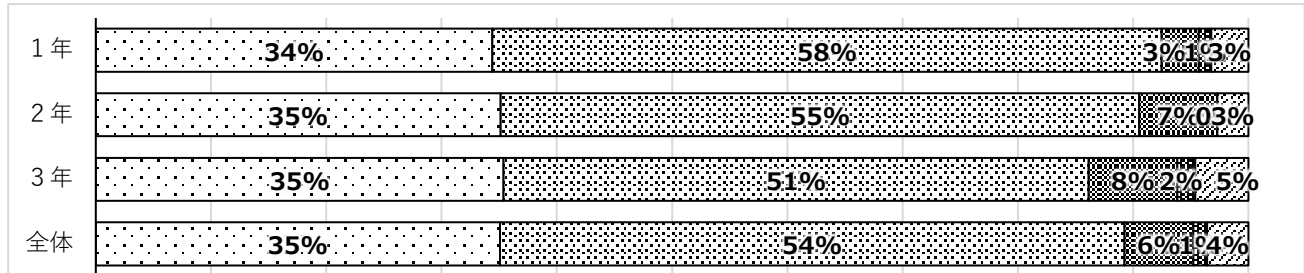
Q4 学校は、道徳科の時間を含めた全教育活動を通して、互いの良さを尊重し合う温かい学校づくりを推進している。



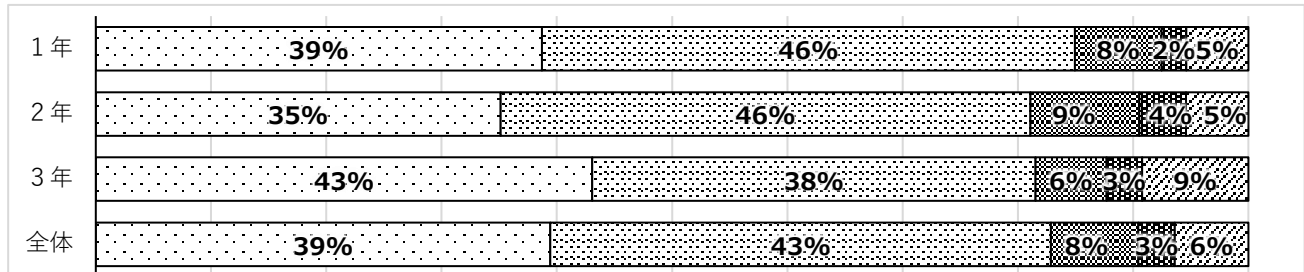
Q5 学校は、生命を大切にする態度や思いやり、優しい心を育てている。



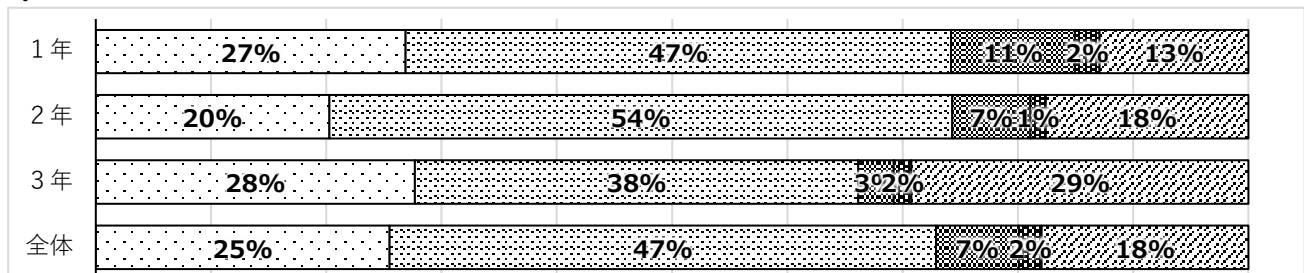
Q6 学校は、子どもの体力向上や健康の促進に、積極的に取り組んでいる。



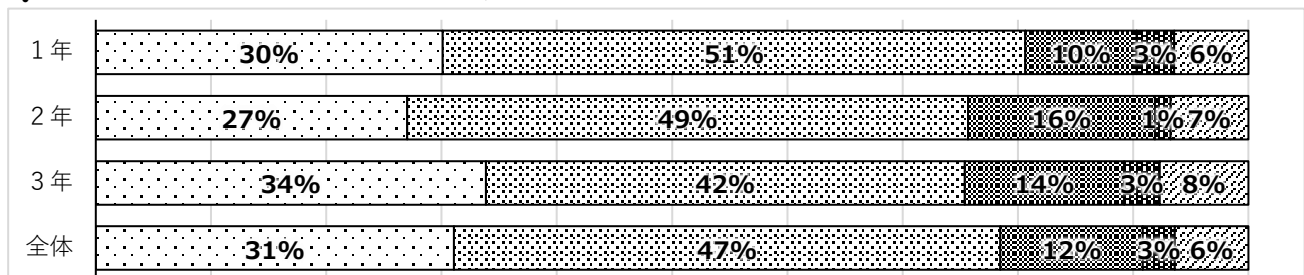
Q7 学校は、充実した食育指導を通して、健康教育に取り組んでいる。



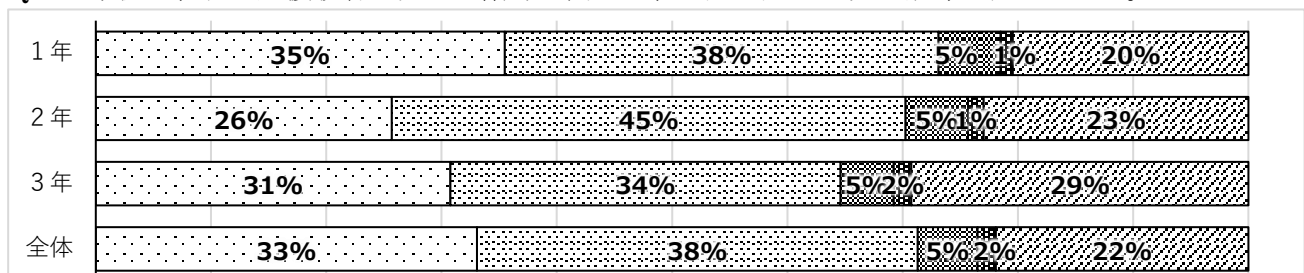
Q8 学校は、いじめ防止等（未然防止、早期発見、早期対応）に学校全体で組織的に対応している。



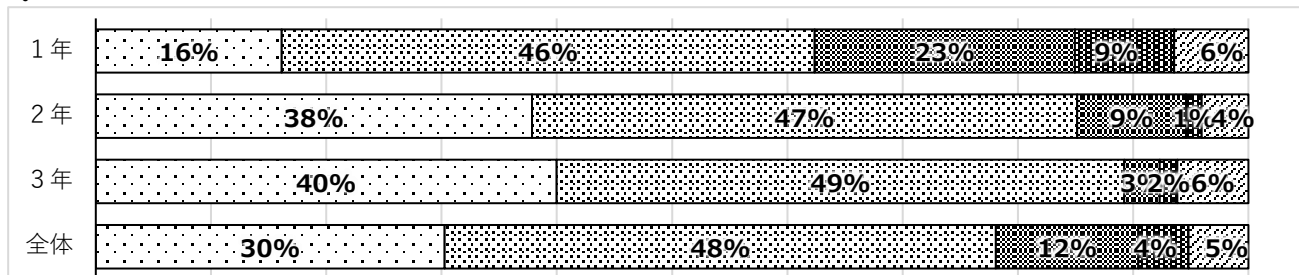
Q9 学校は、子ども達の気持ちを理解するために、一人一人に寄り添いながら、指導を行っている。



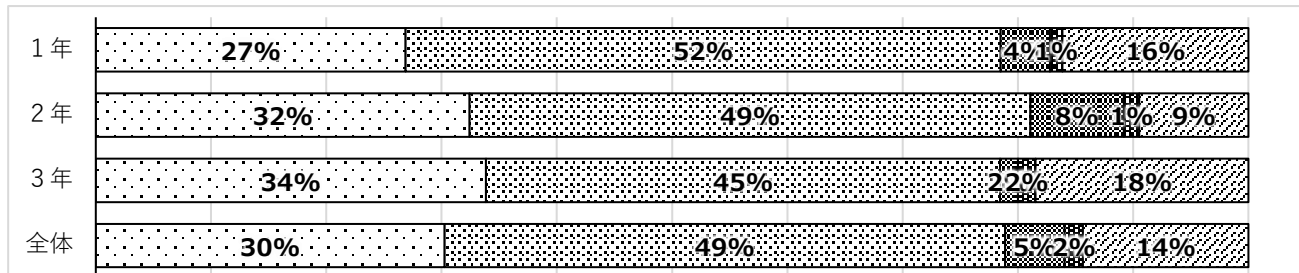
Q10 学校は、特別支援教育や発達段階等に関して、一人一人に適切な指導を行っている。



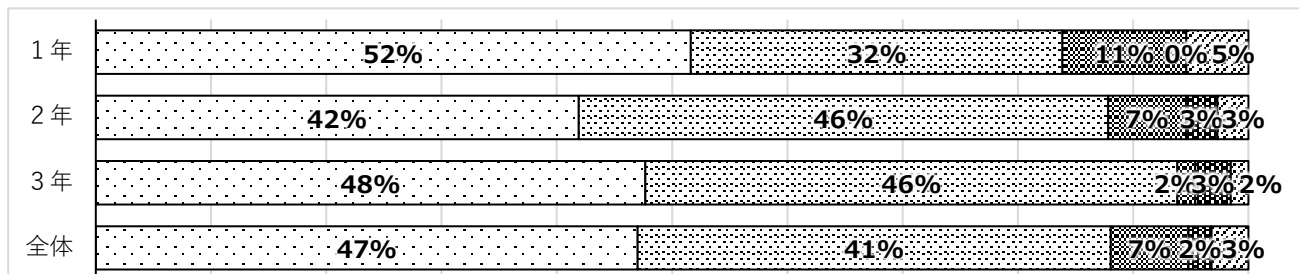
Q11 学校は秩序があり、子ども達は落ち着いて学校生活を送っている。



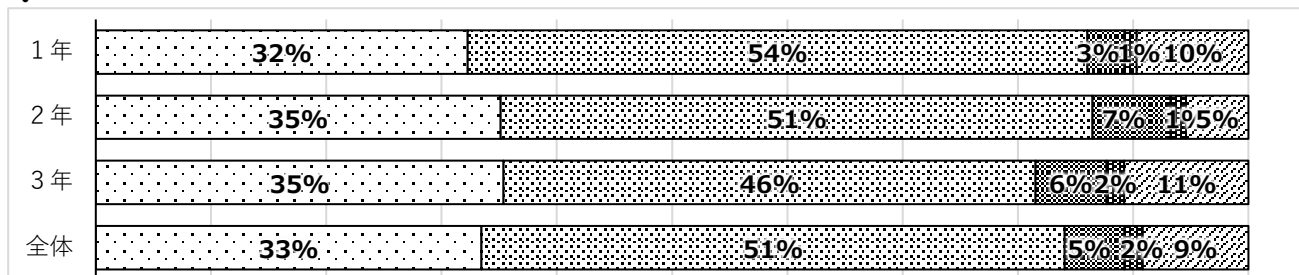
Q12 学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かしている。



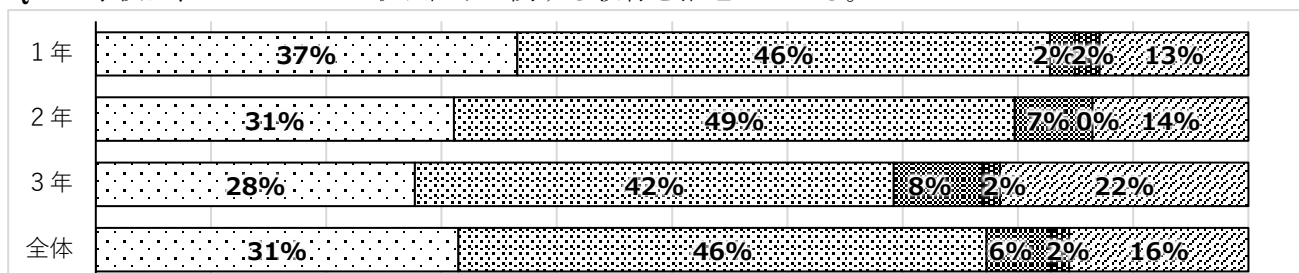
Q13 学校は、保護者や子ども達の様子を、学校だよりやホームページ、学校公開等によって、分かりやすく伝えている。



Q14 学校は、保護者や地域と協力しながら子どもを教育している。

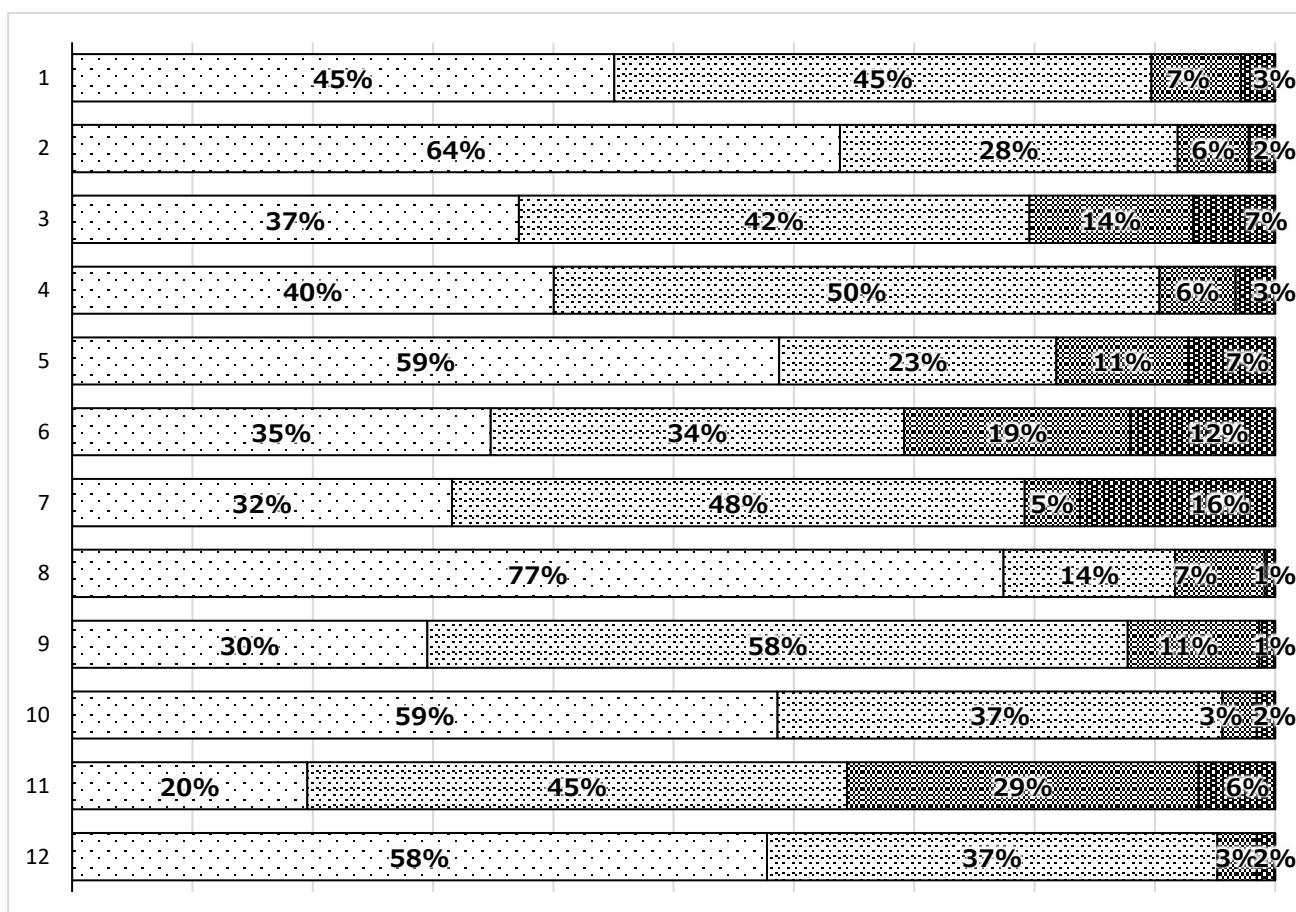


Q15 学校は、SDG s への取り組みに関する教育を推進している。



【生徒 i-check 調査】

- 1 学校の先生の授業は、分かりやすいですか。
- 2 電子黒板やタブレットを使った授業は分かりやすいですか。
- 3 自分なりにがんばったことを、先生がみとめてくれて、うれしかったことがありますか。
- 4 今のクラスが好きですか。
- 5 運動やスポーツをすることは好きですか。
- 6 ふだん、栄養のバランスを考えて、食事をしていますか。
- 7 あなたの気持ちを分かろうとしてくれる先生がいますか。
- 8 いじめを見たり聞いたりして、心を痛めることがありますか。
- 9 あなたのクラスでは、みんなが先生の言うことを守っていますか。
- 10 先生はクラスみんなのことを、ほめたり、励ましたりしてくれますか。
- 11 お祭りや地域のボランティア活動など、地域の行事に参加していますか。
- 12 自分の住む地域や社会をよくしたいと思いますか。



【土曜公開から自由記述】

- 担当教員ごとに特色ある授業が行われていると思う。
- 授業だけでなく、行事や日々の生活指導の取り組みにおいても温かくポジティブな学校生活環境を整えていると思う。
- 寄り添ってはいるが、個々の対応が薄い。
- 地域防災訓練は楽しく、良い取り組みだった。
- 講演会では、学校の道徳授業がどのように成り立っているのか等の基礎知識を教えてくださいました。正解がないと言われる道徳授業の難しさや面白さを再確認するきっかけとなりました。先生方が、より深い内容の道徳授業にするために日々努力を重ねてくださっていると感じました。

【分析と今後の取組】

Q1 「関係諸機関等との連携」

今年度は、道徳科の授業を中心とした小中連携の取組を実施しました。「わからない」の回答の割合も年々少なくなってきました。今後も丁寧な周知を実施し、諸機関との連携を諮って参ります。

Q2～Q7 「知・徳・体」の育成

どの項目においても、肯定的な回答が 8 割以上となりました。各教科において、ICT 機器やタブレット端末等の活用が充実してきたことや、秋田県能代市との連携及び「としまっ子の学び」の3つの視点（めあて/課題の設定、まとめと振り返りの実施、教師主導型からの脱却）を踏まえて授業改善を進めてきた成果と考えます。今後も授業改善に励んでいきます。

部活動や運動会での取組も高く評価されました。今後もスポーツにもっと親しみをもてる授業や行事に取り組んでいきます。

Q8～Q12 「学校の指導体制」

平素でも週ごとに様々な角度から生徒の情報交換をするなど綿密に実施してきましたが、今年度も生徒数が多く、また精神的な幼さからの小さなトラブルが多く起こることになり、丁寧な指導が必要でした。今後も寄り添いながら、落ち着いた学校生活と生徒の活発な活動に取り組んでいきます。

特別支援教育に関しての指導について認知がなかなか広げられないところがありますが、共習を推進し、インクルーシブをすすめていきます。

いじめに対する取組みは毎学期生徒本人自身だけでなく周囲の様子を尋ねるアンケートの実施をしています。すべての生徒が生命を尊重し、安心して学校生活を送ることができるよう、学校全体で「いじめ防止の対策」を組織的に取り組んでいきます。

Q13～Q16 「家庭との連携と特色ある教育」

今年も「生徒(行事)の様子がよくわかる」と、ホームページはとても高い評価をいただいています。

今後もホームページの更新や学校だよりの定期的な発行を続け、保護者への情報発信に努めていくとともに、気軽に学校へご来校いただけるようお待ちしております。

また SDGs の取り組みは「地域とともに」の精神を掲げながら来年度も様々な防災活動や避難所生活、救援活動などについて精選しつつ計画実施していきます。また、地域との連携をさらに強められるよう工夫し、継続的活動していけるように SDGs 委員会を中心に計画していきます。

i-check

今年も生徒は、「食事に対する意識」と「地域の行事参加」の 2 つに対して意識が低いことが示されました。給食や授業を通した食育や校外活動や行事などを通じて、自分たちの住む街や自分を作っていく食事に対して生徒の学びを広げていきたいと思います。

今年も様々なご意見ありがとうございました。

皆様のご意見を参考に、今後も保護者の皆様と手を取り合って改善を図っていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。